

こどもが主役のまち はつかいち宣言

「こども達がたくましく育ち、笑顔あふれるまち」

「このまちでこどもを育てたいと思えるまち」

そんな活気にあふれ、安心感と温もりのあるまちで
あり続けたい。

そのために廿日市市は、こども達を取り巻く環境を
まっすぐに見つめ、こども、子育て世代の声を聴き、
まち全体で見守り、応援し、

未来を担うこども達が様々な体験を通して、
まちに愛着を持ち健やかに育つ

「こどもが主役のまち」の実現に向けて全力で
取り組みます。



令和6年度の子育て・教育関連の主な事業（第2期廿日市市教育大綱基本方針別）

※ ㊦は「新規事業」を、㊧は今までの事業を拡充したことを表しています。

《基本方針①》

まち全体で子どもを育てます

㊦ 子育てモニターの実施（企画調整事業） 7万9千円

子育てで直面する困りごとや市に望んでいるサービスを把握するため、子育てモニターを募集し、アンケートや意見交換会を行います。

- 子育てモニター制度経費 7万9千円

県立佐伯高等学校の魅力化（中山間地域振興事業）

2,549万8千円（前年度 2,586万3千円）

地域の中学生の進学先確保及び将来の担い手育成のため、地域一体となった高校の存続や魅力化に関する支援を行います。

- 公営塾学習支援員報償費など 118万8千円
- 活性化支援事業補助金 240万円
- 下宿費補助金など 2,191万円

中山間地域への移住・定住促進（中山間地域振興事業）

770万円

中山間地域への子育て世帯などの移住・定住を促進するため、住宅の新築や購入などにかかる費用の一部を補助します。

- 定住促進（佐伯・吉和地域）補助金 770万円

㊧ 重層的支援体制整備事業（母子保健事業） 5,342万3千円（前年度 4,753万1千円）

市内各ネウボラにおいて、すべての子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、妊娠届出時から子育て家庭に寄り添い、定期面談や、継続的な支援につなぐ伴走型相談支援を充実させます。

- 相談支援の人件費 4,369万6千円
- オンライン相談による保健指導（その他手数料） 109万1千円
- 駐車場使用料 105万円
- その他経費 758万6千円

㊧ 子育て世帯等訪問支援事業（児童福祉一般事業） 309万1千円（前年度 9万4千円）

産後1年未満の妊産婦などや、ヤングケアラーなども含めた養育困難な状況にある世帯を対象とした家事援助サービス費給付事業を拡充します。

- 子育て世帯等訪問支援事業利用給付 309万1千円

- ⑧ 子育て支援短期利用事業（母子福祉等事業） 154万3千円（前年度 81万2千円）**
 保護者が疾病などで一時的に養育が困難となった児童や、児童の養育方法や関わり方に支援が必要な親子のショートステイ事業を母子生活支援施設などに委託します。
- 子育て支援短期利用事業委託料 154万3千円
- ⑨ こども医療費給付事業 4億4,518万9千円（前年度 3億385万円）**
 医療費に係る経済的な負担を軽減し、子育て世帯を支援します。令和6年9月から中学生の通院及び高校生の入院・通院を対象に拡充します。
- 扶助費制度拡充分 6,275万8千円
- ⑩ 未就学児への支援充実に向けた保育料の支援 △1億2,089万9千円（歳入減）**
 認可保育園に通う0歳児から2歳児の保育料について、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、第1子について半額とします。
- 保育園使用料 影響額△4,222万9千円
 - 保育園保護者負担金 影響額△7,867万円
- ⑪ 保育業務支援システムの活用（保育園管理運営事業）707万3千円（前年度 342万円）**
 保育業務支援システムを活用し、保育士の業務改善・負担軽減を図ります。
- 使用料及び賃借料（システム利用料など） 707万3千円
- ⑫ 私立保育園や学校の給食費支援（私立保育園運営事業、学校給食管理運営事業） 8,309万5千円**
 食料品等の価格高騰を踏まえ、私立保育園や学校の給食における食材費の高騰分を市が負担します。
- 私立保育園給食費補助金 720万円
 - 学校給食費負担軽減事業負担金 7,589万5千円
- ⑬ 宮島幼稚園改修（保育園整備事業） 1億3,463万4千円（前年度 1,185万5千円）**
[債務負担行為 1億8,739万3千円]
 宮島幼稚園の認定こども園移行に向けて、宮島幼稚園内に調理室、保育室など必要な設備を追加します。
- 宮島幼稚園改修工事など 1億3,028万円 [債務負担行為 R7 1億8,117万円]
 - 物品移転業務及び廃棄物処分業務委託料 432万6千円
 - 工事施工監理業務委託料 [債務負担行為 R6-R7 622万3千円]
- ⑭ 児童手当給付事業 19億9,502万3千円（前年度 18億4,079万円）**
 令和6年10月分から、国の制度改正に合わせて、児童手当を拡充します。
- 所得制限撤廃分 3,550万3千円
 - 高校生拡充分 3,196万円
 - 第3子単価改定分（1.5万→3万） 8,677万円

⑧ 留守家庭児童会運営事業（児童会管理運営事業）

5,415万2千円（前年度 4,192万4千円）

民間事業者が行う留守家庭児童会の運営にかかる経費を補助します。

- 留守家庭児童会運営事業補助金 5,415万2千円

⑨ 不妊治療費助成事業

236万円（前年度 180万円）

特定不妊治療に対する支援について、県事業への上乗せを拡充し、新たに不妊検査や一般不妊治療、不育症検査についても助成の対象とします。

- 特定不妊治療費 80万円
- 不妊検査費等 150万円
- 不育症検査費 6万円

《基本方針②》

たくましく自立し、学び合い高め合う教育を推進します

⑩ 休日部活動の地域移行（学校教育振興一般事業） 927万円（前年度 476万2千円）

部活動指導員を増員するとともに、中学校における休日部活動地域移行モデル事業の対象種目、実施期間などを拡充し、中学校の生徒がスポーツ、文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保や教員の働き方改革を推進します。

- 【地域連携型】指導者報酬など 595万5千円
- 【地域移行型】地域クラブ活動委託料など 331万5千円

⑪ 不登校総合対策事業 2億366万5千円（前年度 1億6,372万3千円）

不登校の段階に応じた支援や環境の充実を図ります。また、特別支援学級に在籍する発達障害等のある児童生徒に対する特別な教育的支援を行います。

- 子ども相談室主任指導員報酬 463万7千円
- 青少年指導員報酬 1,491万4千円
- 子どもつながり支援員報酬 1億3,545万円
- 職員手当など 3,110万4千円
- 子どもつながり看護員報酬 347万9千円
- その他経費 1,408万1千円

⑫ 冷水機の設置（小学校維持管理事業、中学校維持管理事業）

335万3千円

小・中学校における暑さ対策として、冷水機を設置します。

- 小学校冷水機設置工事 77万5千円
- 中学校冷水機設置工事 257万8千円

㊦ 水泳授業の委託（小学校教育振興一般事業、中学校教育振興一般事業）

1,830万7千円（前年度 1,279万5千円）

小・中学校における水泳指導の業務委託の実施校を追加し、安全で効果的な水泳授業を行うとともに、教員の負担を軽減します。

- 小学校水泳指導業務委託料 1,527万9千円
- 中学校水泳指導業務委託料 302万8千円

小学校リニューアル事業、中学校リニューアル事業

1億4,210万5千円（【R5補正予算】7億6,031万3千円）

老朽化する小・中学校施設の計画的長寿命化や質的改善を図るため、必要となる各種調査・設計業務、大規模な修繕や改修工事を実施します。

<小学校>

- 長寿命化改修工事（佐方） 9,852万9千円
- 老朽化対策工事（大野東、原、宮園、宮島小中、平良） 3,792万6千円
- 【R5補正予算】バリアフリー対策工事（宮内、地御前） 3,647万1千円
- 【R5補正予算】老朽化対策工事（佐方、宮園、友和） 7億2,384万2千円

<中学校>

- 老朽化対策工事（大野東） 565万円

《基本方針③》

いのちを大切にすることを育みます

㊦ いじめ対策・未然防止（学校教育振興一般事業）

3,572万7千円（前年度 2,533万7千円）

生徒指導指導員、生徒指導相談員、特別支援教育アドバイザー、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等専門家の支援を受け、相談体制を充実させるとともに、いじめ問題対策連絡協議会、いじめ防止対策委員会を活用し、いじめへの適切な対応とともに、いじめの未然防止に務めます。

- いじめ問題対策連絡協議会委員報酬 7万円
- いじめ防止対策委員会委員報酬 17万5千円
- 特別支援教育アドバイザー報酬(1名) 395万円
- 特別支援教育学校支援業務委託料 1,220万円
- スクールカウンセラー報酬 19万3千円
- スクールソーシャルワーカー報酬 837万4千円(1名増)
- 生徒指導指導員等報酬 498万円
- 期末手当外 578万5千円

《基本方針④》

ふるさとに誇りと愛着をもつ心を育みます

子ども議会の開催（広報広聴事業）

46万円（前年度 52万5千円）

子ども議会を開催し、子どもたちの市政への関心と参画意識を高めるとともに、魅力的なまちづくりに向けた提案・提言を行うことを通じて、自分の考えや思いを相手に伝えることができる力を育成します。

- 子ども議会動画配信業務委託料 7万5千円
- 子ども議会映像撮影およびDVD製作業務委託料 38万5千円

ふるさと学習の支援（シティプロモーション事業） 132万円（前年度 202万4千円）

廿日市市で学ぶ児童・生徒の地域への愛着や誇りを育成するため、市内の小中学校及び高校における、地域を素材とした探究学習等へ講師を派遣します。

- 講師派遣費用等 132万円

廿学ラジオの実施（シティプロモーション事業）

330万円

廿日市市で学ぶ児童・生徒が、多角的な視点で本市のことを学び、理解を深め、その成果を発表する体験を推奨するとともに、その内容を地域メディアから発信することで、出演者だけでなく視聴者にも市の魅力を広め、本市への理解や愛着心、シビックプライドの醸成を図ります。

- 廿学実施業務委託料 330万円

《基本方針⑤》

生涯にわたる一人ひとりの学びを支援します

④ 市民センター基本方針の策定（生涯学習推進事業）

550万円

令和5年度から取り組んでいる「生涯学習推進方針」の策定に合わせ、生涯学習とまちづくりの拠点である市民センターの存在意義や役割などの目指す姿を市民と共有するため、基本方針を策定します。

- 市民センター基本方針策定支援業務委託料 550万円

市民センターリニューアル事業

1億6,116万6千円（前年度 3億960万6千円）

生涯学習やまちづくりの拠点である市民センターを市民が安全、快適に利用できるよう、バリアフリー化やLED化等の実施設計及び工事を行います。また、省エネ設備を導入します。

- 大野西市民センター 監理業務、工事請負費 1億4,432万5千円
- 浅原市民センター 実施設計業務 866万4千円
- e t t o 宮島交流館 I T V 設備等交換工事 33万円
- その他経費 23万6千円
- 宮島杉之浦空調設備改修工事 761万1千円

⑧ HIROHA I 佐伯総合スポーツ公園のリニューアル（公園整備事業）

8億3,043万5千円（前年度 3億3,127万4千円）

公園内の野球場の整備工事を引き続き行い、令和6年8月の完成を目指します。また、完成後のオープニングマッチとして、プロ野球ウエスタン・リーグを開催します。市内外の様々な年齢層に利活用される「集客力のあるスポーツ公園」とするため、現在の陸上競技場を多目的広場に整備します。

- 野球場整備工事など 4億1,181万円
- 多目的広場整備に要する経費 4億1,862万5千円

（債務負担行為 R7 2億2,398万円）

⑨ 女子野球タウン事業の推進（スポーツ推進事業） 3,295万6千円（前年度 500万円）

メディアを活用した各種事業を実施することで、女子野球タウンの取り組みの認知度向上を図るとともに、女子野球選手の裾野拡大などを目指します。

- 女子野球タウンフェスティバル開催業務委託料 3,000万円
- 女子野球タウン推進事業委託料など 295万6千円

⑩ スポーツを核としたまちづくりの検討（スポーツ推進事業） 600万円

スポーツを核としたまちづくり推進のため、スポーツ資源の掘り起こしや活用策を検討するなど基本的考え方を整理していきます。

- スポーツを核としたまちづくり検討業務委託料 600万円

⑪ アジアトライアスロン開催事業 1,740万円

トップアスリートが躍動する国際大会「アジアトライアスロン選手権」を開催することにより、スポーツの推進、廿日市市の認知度の向上等を図ります。

- アジアトライアスロン選手権廿日市大会組織委員会負担金 1,740万円

⑫ 障がい者スポーツの推進（スポーツ推進事業、スポーツセンター等管理事業）

516万9千円（前年度 230万8千円）

障がいのある方のスポーツ機会の拡大を図るため、グローバルリゾート総合スポーツセンターサンチェリーで行っている月1回の施設の専用利用について、HIROHA I 佐伯総合スポーツ公園でも実施します。

- パラスポーツ研修業務委託料 30万円
- 障がい者スポーツ指導員養成講習会負担金など 25万3千円
- 障がい者スポーツ施設利用促進事業委託料 461万6千円